

目標達成計画

作成日：平成23年 5月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議開催時、話した内容の記録が残っていない。	充実した内容の会議を開くことができる	案内状送付の時に、事前に意見などを書いていただき、当日の会議を充実した内容にする	3ヶ月
2	33	重度化や終末期の対応について、その状態に近づいている利用者に対して面会の度に意思確認はしているが、書面に残してはいない	利用者・家族の意思が尊重でき適切な対応、統一した介護が提供できる。	①面会の度に現在の状況、予測される状態をお伝えする。②事前確認書の作成(別紙)③利用者家族の意向を確認し書面に残す。書面内容について定期的に本人・家族と確認する	3ヶ月
3	35	地域協力体制は、利用者の家族1名のみであり訓練の参加には至っていない	体制を整えて、利用者の安全を確保する。	①運営推進会議などの場で、災害訓練時などの協力依頼をお願いする。②地域住民にも、グループホームの事を知ってもらい訓練時の参加依頼、緊急・災害時に避難など協力をお願いする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。